

Newton e-Learning
TLT Software

センター英語 試験対策

マニュアル

Newton Inc.

Newton e-Learning

センター英語試験対策 マニュアル

—目次—

| | |
|---|----|
| ◇ センター英語試験対策の使いかた | 01 |
| ◇ 学習のしかた—問題形式と解答法 | 04 |
| ◇ スマートフォンでの学習—iPhone, iPod, Android | 13 |
| ◇ お問い合わせについて | 15 |

センター英語試験対策の使いかた

— 学習をはじめる前に —

1. ログイン

- ①インターネットに接続してください。
- ②Web ブラウザを起動し、下記 URL にアクセスします。

<http://www.newton-web.jp>

- ③ログインページにアクセスして、「WP・・」で始まる）ユーザーID・パスワードを入力し、「ENTER」を押してログインしてください。

※ユーザーID・パスワードはそれぞれ8桁です。

※ログイン後、ページを切り替えるときは、ページ内

のボタンやリンクを使って移動し、「ブラウザ」の「戻る」は使用しないでください。



2. 学習コース選択 (トップページ)

コース選択画面で学習する科目を選択します。



3. 学習ステップ選択 (ステップ表)

(1) 学習の進行

- ①A行 (STEP1～) から学習を始めます。
※間違えた問題は、B行にたまります。
※はじめに、A行のすべてのステップ(最大20ステップ)を学習してください。

- ②A行の学習が終了し、B行のステップが緑色に変わったら、B行の学習を進めていきます。

※学習すべきステップは、緑色で表示されます。
(水色のステップは学習できますが履歴に反映されませんのでご注意ください。)

- ③B行の学習が終了し、C行のステップが緑色に変わったら、C行の学習を進めていきます。



(2) 『ニガテ演習』と『習熟証明番号』

- ① A行からC行までの学習が終了し、すべてのステップに合格マークが表示されたら、「ニガテ1」「ニガテ2」を学習してください。
※「ニガテ1」はB行にたまった問題、「ニガテ2」はC行にたまった問題がまとめて出題されます。
- ② 「ニガテ1」と「ニガテ2」の学習を終えると**習熟証明番号**が表示されます。

※画面は、TOEIC®TEST 対策 A コースです。

The screenshot shows the 'e-Learning / TLT' interface for TOEIC®TEST 対策 A コース Part1. It features a progress table with columns for steps 1 through 20 and rows for '習熟証明番号', 'ニガテ1', and 'ニガテ2'. A callout box highlights the results: 'ニガテ1 66', 'ニガテ2 24', and '習熟証明番号 19748573'.

4. 問題演習 (設問画面)

(1) 解答前

- 設問は、クリック/タップまたはキー入力で解答します。
※各設問形式の解答方法は、「問題形式と解答法」(P.4~)を参照してください。
※各問題には制限時間があります。時間切れは誤答と判定されます。

The image shows two views of the question screen. On the left, a PC browser view displays a question about the word 'attend' with a timer at 59. On the right, a mobile device view shows the same question with a '画面をタッチしてください' (Touch the screen) instruction and a blue arrow pointing to the answer options.

※モバイルの場合は、画面をタッチしてください。

(2) 正誤判定後

- ① 正誤判定 (正解なら○、不正解なら×) が行われ、解説が表示されます。
 - ② 「次へ」で先 (次の問題) に進みます。
- ※○×ボタンは、誤った入力により正答または誤答となったものを切り替えることができます。
ただし、正答へ切り替えることができる回数には制限があります。

The image shows two views of the question screen after the answer is judged. On the left, a PC browser view displays the answer 'attend' with a timer at 54 and a '次へ' button. On the right, a mobile device view shows the answer 'idea' with a timer at 0 and a '正誤判定' button.

(3) トレーニングモード

各ステップ内の学習で間違えた問題は、「トレーニング問題」に蓄積されます。各ステップ内の学習で一定の数の「トレーニング問題」に蓄積されると、自動的にトレーニングモードに変わります。

※トレーニングモードになると、画面の上方の帯が水色からオレンジ色に変わり、TRAINING と表示されます。



① トレーニングモードは、誤答となった問題がランダムに出題されます。

② 既定の回数（通常 2～3 回）を連続で正解できた問題は「トレーニング問題」から除外されます。

③ トレーニング問題がなくなると、トレーニングモードが終了し、ステップ問題の続きに戻ります。

※ステップ問題が終了した時点で、「トレーニング問題」に1つでも問題がある場合は、ステップ終了前に、トレーニングモードによる学習が課されます。

○ 音が出ない場合

センター英語試験対策 TLT ソフトには、音声が流れる問題があります。

音声がでない場合には、次の点を確認してください。

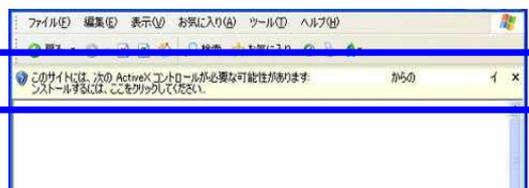
① ヘッドホンまたはイヤホンが正しく接続されているか（または壊れていないか）。

② ボリューム（音量）が下がっていないか。

③ アドオンの設定が有効になっているか（Internet Explorer 7～9 を使用している場合）。

【アドオンの設定方法】

アドオンが有効になっていない場合、画面の上部または下部に情報バーが表示されている場合があります。

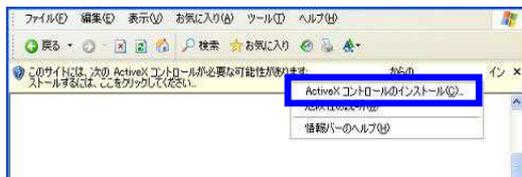


Internet Explorer 7, 8



Internet Explorer 9

「Internet Explorer 7、8」の場合には、画面上部の情報バー（薄黄色の部分）をクリックするとメニューが表示されるので、「ActiveX のインストール(または“実行”）」(IE8 の場合は、アドオンの実行)をクリックしてください。「Internet Explorer 9」の場合には、「許可」をクリックしてください。



Internet Explorer 7, 8



Internet Explorer 9

画面が一度真っ白になり、「情報を送信しなおす…」という内容のコメントの画面が表示されることがあります。その場合には、「再試行」をクリックして学習をお試しください。

学習のしかた

— 問題形式と解答法 —

1. 重要英単語1000 英→和

画面に表示された単語と英文の音声の流れ、その単語の意味を日本語で答える問題です。

①音声は画面の「音声」ボタンを押して何度でも聞くことができます。

②解答は、冒頭の1音を入力(ワンタッチ入力)してください。解答を入力すると自動的に正誤判定が行われます。

※discovery=「発見(はっけん)」であれば、「は」(ha)と入力します。



2. 重要英単語1000 和→英

表示された日本語の意味に合うように英文の空所に当てはまる英単語のスペルをすべて入力する問題です。

①空所に解答となる英単語のスペルをすべて入力し、[Enter] / [Go] キーを押してください。

※正誤判定の前は、音声流れません。

※[クリア]ボタンを押すと、すべての解答が空白になり、解答をやり直すことができます。

②空所が2つ以上あるときは、すべての空所に解答を入力した後、[Enter] / [Go] キーを押してください。

※カーソルを移動するときは、各空所をクリック/タップしてください。

※[クリア]ボタンを押すと、すべての解答が空白になり、解答をやり直すことができます。

③正誤判定の後には、[音声]ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。



3. 重要英単語1000 例文演習

表示された日本語の意味に合うように英文の空所に当てはまる英単語のスペルをすべて入力する問題です。

①空所に解答となる英単語のスペルをすべて入力し、[Enter] / [Go] キーを押してください。

※正誤判定の前は、音声流れません。

※大文字と小文字は区別して解答してください。

②空所が2つ以上あるときは、すべての空所に解答を入力した後、[Enter] / [Go] キーを押してください。

※カーソルを移動するときは、各空所をクリック/タップしてください。

※[クリア]ボタンを押すと、すべての解答が空白になり、解答をやり直すことができます。

③正誤判定の後には、[音声]ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。



4. 大問別対策（大問 1～大問 6）

発音・アクセント / 文法・語法 / ビジュアル&長文読解 / 速読演習などの分野ごとの大問別問題のトレーニングです。各問題形式の解答方法にしたがって解答してください。

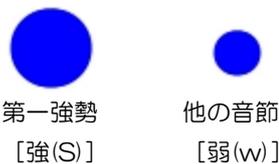
(1) 大問 1 発音・アクセント対策

a アクセント基礎演習A

音声を聞いて、英単語の音節とアクセントを答える問題です。

※出題時に音声再生されない問題もあります。

- ①英単語の音節構造を、青丸で表現します。英単語の第一強勢（最も強く発音される音節）を大きい青丸、その他の音節を小さい青丸で表現します。



- 大きい青丸は、[強(S)] ボタンまたはキーボードの [S] のキーを押します。
- 小さい青丸は、[弱(W)] ボタンまたはキーボードの [W] のキーを押します。

※正誤判定の前は、音声は画面の [音声] ボタンを押して、何回でも聞きなおすことができます。

※ [クリア] ボタンを押すと、解答が空白になり、解答をやり直すことができます。

- ②解答を入力したら、[判定] ボタンまたは [Enter] / [Go] キーを押してください。
- ③正誤判定の後には、[音声] ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。



b アクセント基礎演習B

表示された英単語の最も強く読む音節を選ぶ問題です。

※出題時に音声再生される問題もあります。

- ①解答は、最も強く読む音節の下に表示されている [A] [B] [C] 等のボタンまたはキーボードの A、B、C 等のキーを押して解答してください。解答を入力すると、自動的に正誤判定が行われます。
- ②正誤判定の後には、[音声] ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。



c アクセント問題演習、発音問題演習

センター試験と同様の出題形式で出題されます。問題はすべて選択式で出題されます。

- ① 選択肢(A～Cなど)のボタンを押すか、(A～Cなどの)キーを押して解答してください。解答を入力すると、自動的に正誤判定が行われます。

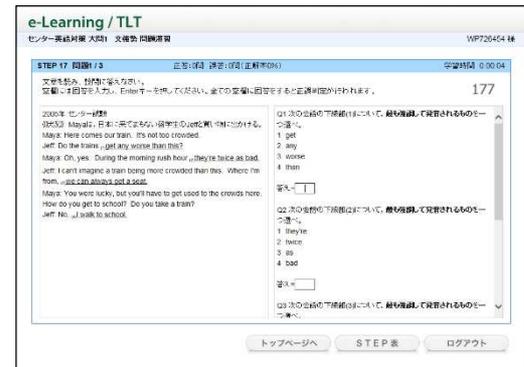


d 文強勢問題演習

長文(画面左)を読み、それに関する問題(下線文中で最も強く読む語句を選択する問題等)です。問題はすべて選択式で出題されます。

- ① 選択肢の番号(1～4)を解答欄に入力し、[Enter]/[Go]キーを押してください。
- ② 複数の設問がある場合は、すべての設問に解答を入力し、[Enter]/[Go]キーを押すと、正誤判定が行われます。

※解答を入力後、[Enter]/[Go]キーを押すとカーソルが次の空欄に移動します。



(2) 大問2 文法・対話・整序英作文対策

a 文法・語法問題演習(問題演習1～3)

表示された英文の空所に当てはまる語句・文を選ぶ問題です。

- ① 選択肢(A～Cなど)のボタンを押すか、(A～Cなどの)キーを押して解答してください。解答を入力すると、自動的に正誤判定が行われます。



b 対話文問題演習

会話文の文中に当てはまる文を選ぶ問題です。

- ① 選択肢(A～Cなど)のボタンを押すか、(A～Cなどの)キーを押して解答してください。解答を入力すると、自動的に正誤判定が行われます。



c 整序英作文問題演習

表示された英文の空所に当てはまる語句を並び替えて英文を完成させる問題です。

- ①空所に解答となる選択肢を選び、選択肢（A～E など）のボタンを押すか、（A～E などの）キーを押してください。
- ②すべての空所に解答を選択したら、[判定] ボタンを押してください。

※ [クリア] ボタンを押すと、すべての解答が空白になり、解答をやり直すことができます。



(3) 大問 3 文補充・文整序対策

a 基礎演習（英文完成 1～4）

表示された日本語の意味に合うように英文の空所に当てはまる英単語のスペルをすべて入力する問題です。

- ①空所に解答となる英単語のスペルをすべて入力し、[Enter] / [Go] キーを押してください。
※大文字と小文字は区別して解答してください。
- ②空所が 2 つ以上あるときは、すべての空所に解答を入力した後、[Enter] / [Go] キーを押してください。

※カーソルを移動するときは、各空所をクリック/タップしてください。

※ [クリア] ボタンを押すと、すべての解答が空白になり、解答をやり直すことができます。



b 基礎演習（英文速読 1～4）

表示された英文を和訳する問題です。

- ①表示された英文を読み、意味を把握してください。英文を読み終えたら [Enter] / [Go] キーを押してください。
- ②英文の下に日本語訳が表示されます。空所に当てはまる日本語の冒頭の 1 音を入力（ワンタッチ入力）してください。解答を入力すると自動的に正誤判定が行われます。

※問題が正解のときに限り、画面右上に WPM（Words Per Minute、1 分間に読んだ語数）が表示されます。この数値が大きいほど、英文を早く読んだこととなります（ただし、WPM は、英文を読む時間のみではなく、解答入力に要した時間も合わせて計算されていますので、厳密な速読の指数ではありません。一つの目安としてご利用ください。）。



c 適語・適文補充問題演習

センター試験の実際の出題を想定した演習問題です。問題はすべて選択式で出題されます。

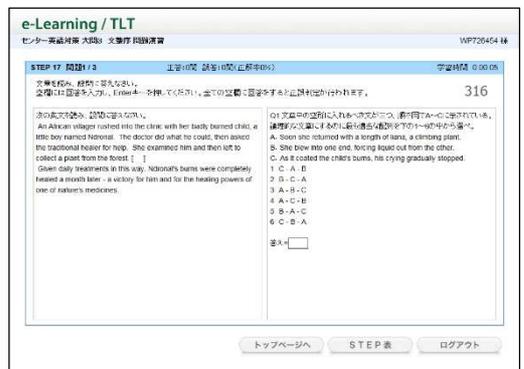
- ① 選択肢の番号(1~4)を解答欄に入力し、[Enter]/[Go] キーを押してください。
- ② 複数の設問がある場合は、すべての設問に解答を入力し、[Enter] / [Go] キーを押すと、正誤判定が行われます。
※解答を入力後、[Enter] / [Go] キーを押すとカーソルが次の空欄に移動します。



d 文整序問題演習

センター試験の実際の出題を想定した演習問題です。問題はすべて選択式で出題されます。

- ① 選択肢の番号(1~4)を解答欄に入力し、[Enter]/[Go] キーを押してください。
- ② 複数の設問がある場合は、すべての設問に解答を入力し、[Enter] / [Go] キーを押すと、正誤判定が行われます。
※解答を入力後、[Enter] / [Go] キーを押すとカーソルが次の空欄に移動します。



(4) 大問 4・5・6 速読演習（説明文 1・2、会話文、小説・随筆）

表示された英文をいくつかの文節に分けて、日本語訳を解答する問題です。

- ① 日本語訳を解答する英文が青字で表示されます。日本語訳の空所に適切が語句を入力してください（ワンタッチ入力）。
※空所がないときは、[Enter] / [Go] キーを押すと、次の問題に進みます。

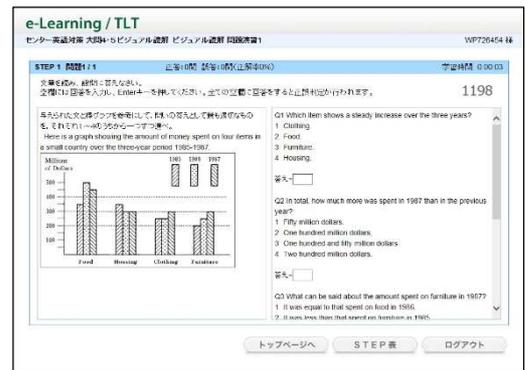


(5) 大問 4・5 ビジュアル読解（問題演習 1～3）

文章と図やグラフを参照する読解（大問 4）、絵や漫画を用いた読解（大問 5）の演習問題です。問題はすべて選択式で出題されます。

- ① 選択肢の番号(1～4)を解答欄に入力し、[Enter] / [Go] キーを押してください。
- ② 複数の設問がある場合は、すべての設問に解答を入力し、[Enter] / [Go] キーを押すと、正誤判定が行われます。

※解答を入力後、[Enter] / [Go] キーを押すとカーソルが次の空欄に移動します。



(6) 大問 6 長文読解（問題演習 1～3）

小説や随筆などの文章の読解問題です。問題はすべて選択式で出題されます。

- ① 選択肢の番号(1～4)を解答欄に入力し、[Enter] / [Go] キーを押してください。
- ② 複数の設問がある場合は、すべての設問に解答を入力し、[Enter] / [Go] キーを押すと、正誤判定が行われます。

※解答を入力後、[Enter] / [Go] キーを押すとカーソルが次の空欄に移動します。



5. リスニング対策

(1) 基礎 A、基礎 B

a ディクテーション（ディクテーション 1・2）

流れてきた英文の音声を聞き取り、空所に当てはまる英単語のスペルを入力する問題です。

- ① 解答はワンタッチ入力またはすべてのスペルを入力し、[Enter] / [Go] キーを押してください。
 ※途中までの入力（例えば冒頭 2 文字目まで）では誤りと判定されます。
 ※正誤判定の前は、音声は画面の「音声」ボタンを押して、1 回だけ聞きなおすことができます。
- ② 空所が 2 つ以上あるときは、空所ごとに解答を入力し、[Enter] / [Go] キーを押してください。入力した空所の正誤判定が行われ、カーソルが次の空所に移動します。
- ③ すべての空所が正解でなければ、誤りと判定されて繰返しの対象となります。
- ④ 正誤判定の後、[音声] ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。



b 基礎編（基礎編 1・2）

問題形式は異なりますが、すべて選択式で出題されます。画面上的A～Dなどのボタンを押すか、キーボードのA～Dなどのキーを押して解答してください。

(a) 基礎 A

流れてきた音声（英語）が表すイラストを、A～Dの4つの選択肢から選ぶ問題です。

- ① 音声は自動的に流れ、はじめに1度だけ聞くことができます。
- ② 正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声聞くことができます。



(a) 基礎 B

流れてきた音声（英語の問いかけ）が表す日本語を、A～Dの4つの選択肢から選ぶ問題です。

- ① 音声は自動的に流れ、はじめに1度だけ聞くことができます。
- ② 正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声聞くことができます。



(2) 大問 1～大問 4B

a テイクテーション

流れてきた英文の音声を聞き取り、空所に当てはまる英単語のスペルを入力する問題です。

- ① はじめに会話やナレーションの全体の音声流れます。音声を聞き取り、音声を聞き終わったら、[次へ]を押してください。
※音声は画面の[音声] ボタンを押して、何回でも聞きなおすことができます。
- ② 解答はワンタッチ入力またはすべてのスペルを入力し、
※問題は、①で流れた会話やナレーションから1文ずつ出題されます。出題時に、再度問題部分の音声流れます。
※途中までの入力（例えば冒頭2文字目まで）では誤りと判定されます。
※正誤判定の前は、音声は画面の[音声] ボタンを押して、1回だけ聞きなおすことができます。
- ③ 空所が2つ以上あるときは、空所ごとに解答を入力し、[Enter] / [Go] キーを押してください。入力した空



[Enter] / [Go] キーを押してください。



所の正誤判定が行われ、カーソルが次の空所に移動します。

- ④すべての空所が正解でなければ、誤りと判定されて繰返しの対象となります。
- ⑤正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。

b 問題演習

問題形式は異なりますが、すべて選択式で出題されます。画面上のA～Dなどのボタンを押すか、キーボードのA～Dなどのキーを押して解答してください。

※1画面の中に複数の設問があるもの(リスニング大問3B、4B)は、解答を入力後、[判定] ボタンを押してください。

(a) リスニング大問 1

流れてきた対話(英語)の内容に合ったイラスト等を、1～4の4つの選択肢から選ぶ問題です。

- ①音声は自動的に流れ、はじめに1度だけ聞くことができます。
- ②正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。



(b) リスニング大問 2

流れてきた対話(英語)の最後の問いかけに対する応答として適切なものを、1～4の4つの選択肢から選ぶ問題です。

- ①音声は自動的に流れ、はじめに1度だけ聞くことができます。
- ②正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。



(c) リスニング大問 3A

流れてきた対話(英語)に対する質問の答えとして最も適切なものを、1～4の4つの選択肢から選ぶ問題です。

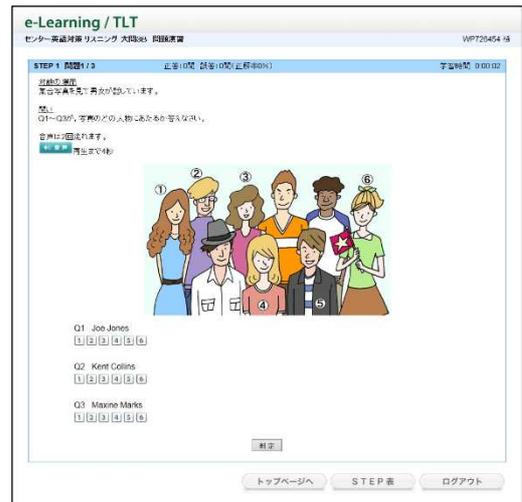
- ①音声は自動的に流れ、はじめに1度だけ聞くことができます。
- ②正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声を聞くことができます。



(d) リスニング大問 3B

流れてきた長めの対話（英語）に対する質問の答えとして最も適切なものを、1～4 などの選択肢から選ぶ問題です。

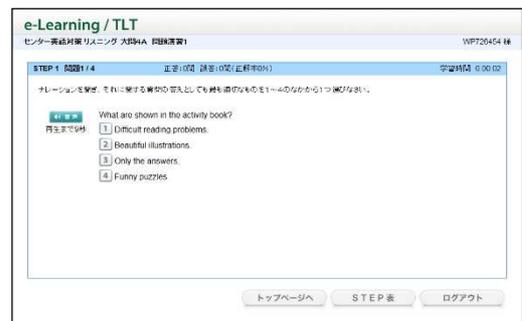
- ①音声は自動的に2回流れます。
- ②正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声聞くことができます。



(e) リスニング大問 4A

流れてきた英語に対する質問の答えとして最も適切なものを、1～4 の4つの選択肢から選ぶ問題です。

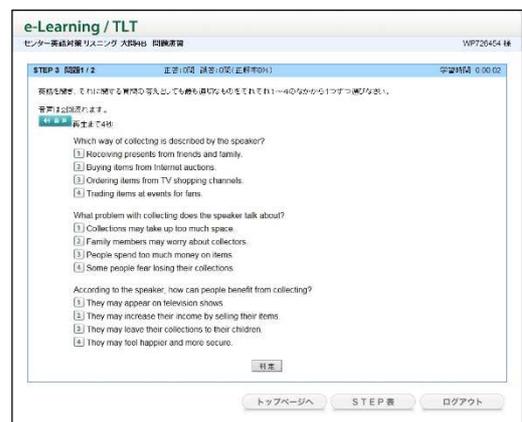
- ①音声は自動的に流れ、はじめに1度だけ聞くことができます。
- ②正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声聞くことができます。



(f) リスニング大問 4B

流れてきた英語に対する質問の答えとして最も適切なものを、1～4 の4つの選択肢から選ぶ問題です。

- ①音声は自動的に2回流れます。
- ②正誤判定の後は、[音声] ボタンを押して何度でも音声聞くことができます。



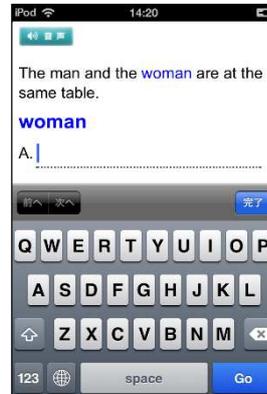
スマートフォンでの学習

— iPhone、iPod、Android 搭載機種 —

1. 文字入力について

日本語入力、英語1文字入力、フルスペル入力など、文字を入力する際には、お使いの端末にインストールされている入力ソフトを使用します。

- 文字入力は、QWERTY（英数字）モードでのローマ字入力、テンキーモードでのフリック入力に対応しています。
- テンキーモードでのトグル入力（携帯電話打ち）には対応していません。
- 入力ソフトにある「予測変換」「自動修正」などの補助機能は、学習の際のエラーの原因となる可能性があります。学習の際には、入力補助機能は無効にしてください。



QWERTY モード
(ローマ字入力)



テンキーモード
(フリック入力)

【「予測変換」無効の方法（Android の例）】

- キーボード中の設定ボタン（歯車やスパナのアイコン）をタッチする。
 - 「各種設定」をタッチする。
 - 「予測変換」や「入力ミス補正」のチェックをはずす。
- ※端末や入力ソフトによって操作が異なることがあります。

2. スマートフォン等の通信量と通信制限について

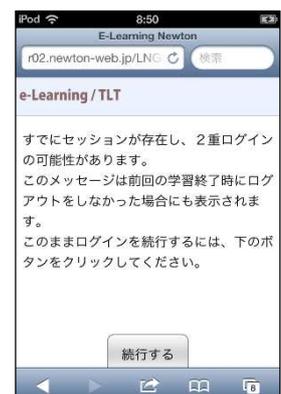
NTT ドコモ、au、softbank の各社は、スマホ等モバイル通信の定額サービスを用意しており、スマホをご利用の方の多くはこの定額サービスを契約しています（パケット定額制）。この場合、1か月の通信量が契約で定められた上限を超えた場合、以降その月は通信速度に制限がかかるようになっています。

【データ使用量（目安）】

- e-Learning 1 問分 = 約 50KB（音声+テキスト）
- e-Learning は、14 万問を解答すると 7GB に達します（1 か月間）。

3. 通信環境について

携帯回線からのアクセスでは、データの送受信に時間がかかることがあります。特に電車等の移動中に利用する場合は通信環境の変化が激しいため、データの送受信に長時間を要する場合があります。このような場合は、いったんホーム画面に戻り、再度アクセスをしてください。その際に、「すでにセッションが存在し、2重ログインの可能性があります。～」のアラームが表示されますので、「続行する」をタップしてください。



memo

■ お問い合わせについて

不具合等については、電話、FAXまたは email にて、ご連絡ください。
お電話でお問い合わせいただく場合は、パソコンやモバイル端末をインターネットにつなげた状態で、フリーダイヤルにご連絡ください。

- お問い合わせ先 : 株式会社ニュートンプレス 営業部 e-ラーニング課
- メールアドレス : support@newton-jp.com
- フリーダイヤル : 0120-957-129
- FAX : 03-5352-7944
- 受付時間 : 平日午前 9:00~午後 5:00 (土日祝日を除く)

☆あなたの ID&Password を書いておきましょう☆

ログイン URL <http://www.newton-web.jp/>

1. センター英語試験対策

コース教材の ID&Password

※演習教材です

ID

Password

Newton
e-Learning
TLT Soft